

大手総合病院における実施事例



寸 法	幅22cm×奥行21cm×高さ39cm		
重 量	本体5.4kg	回転台4.9kg	
噴 霧 量	25mℓ/分	タンク容量	3.8ℓ
噴 霧 粒 子	7μ~30μ	霧 足	7.5m(2m以上は気化)
回 転 台	360° 1回転:10秒(均一噴霧)		

“エコペリーⅢ”(噴霧量:25mℓ/分)		
	噴霧時間	噴霧量
病院手術室	20分	500mℓ
ホテル客室	5分	125mℓ

専用噴霧機“エコペリーⅢ”

▽噴霧機は10秒間に1回転して、室内に均等噴霧されます。

▽銀イオンを含む微粒子の霧は、噴霧されるとたちまち気化し、ドライな気体となって室内に行きわたり抗菌効果が発揮されます。

- ①“AG21”の成分は無害であり、手術の準備中でも使用が可能です。
- ②専用噴霧機“エコペリーⅢ”の設置には工事を必要としません。
- ③専用噴霧機“エコペリーⅢ”はどこへでも移動ができ簡単です。
- ④院内の機材には影響がありません。

★噴霧による試験結果

菌液を滴下・乾燥後“AG21”を5秒間噴霧する。

(財)日本食品分析センター

試 験 菌	室温20分保存後 即効性	24時間保存後 持続性
MRSA (メチシリン耐性黄色ブドウ球菌)	<10	<10

空中浮遊菌測定結果

Location: 大手総合病院 ICU室 Method: Anderson method

測定場所	No.	事前調査		噴霧30分経過後調査	
		一般細菌数	真菌数	一般細菌数	真菌数
ICU	1	97	17	2	0
	2	115	9	3	0
	3	114	13	1	0
	4	100	9	3	0
	5	87	10	3	0

MRSA

⊕試験方法:殺菌法

約 10^3 CFU/mℓに調整した菌液0.1mℓを培地に塗膜し、供試品のスプレーを1回吹きかけ、35℃48時間培養した。コントロールはスプレーをせずに35℃48時間培養した。

⊕Methicillin-resistant-Staphylococcus aureus KB-1005 (MRSA)

⊕使用培地:Mueller Hinton II (BBL)

菌数の結果 (MRSA)	
スプレー	0
Control	97